

研究課題名	三次元動作解析の併用測定を可能とした超音波検査手法の確立
研究期間	実施許可日 ～ 2029年3月31日
研究の対象	① 2021年6月25日～2026年7月9日の間に広島大学病院の整形外科外来を受診および入院された方で、歩く動作解析および超音波検査を受けられた方 ② 本研究 E2021-2498 (E-2498) において既に文書にて同意を取得した研究対象者
研究の目的・方法	研究目的：超音波画像の解析を補助する方法を確立することです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータと、検査のために測定したデータを使用し、これらの解析を簡略化および見える化できるプログラム開発に使用させていただきます
研究に用いる試料・情報の種類	情報：身長、年齢、体重、性別、病歴、動作解析結果、画像検査結果、活動量結果、アンケート結果、血液検査結果等 試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 生体環境適応科学 職名 助教 氏名 石井陽介
利用または提供を開始する予定日	2021年6月25日（実施許可日以降）以降随時
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、各機関の研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	東京科学大学とコニカミノルタ株式会社に得られたデータを提供します
研究組織	本学の研究責任者 医系トランスレーショナル教育研究支援センター 職名 主幹学術研究員 氏名 中島 祐子 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 研究代表者 医系トランスレーショナル教育研究支援センター 職名 主幹学術研究員 氏名 中島 祐子 共同研究機関 東京科学大学 大関 信武 コニカミノルタ株式会社 高木 一也・岡田 薫
研究の変更内容	選定期間・研究期間の延長とそれに伴う症例数の増加
その他	利益相反はありません。 また、本研究で用いた検査データ等は、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを二次利用といいます。二次利用

	する際は別途倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。将来の研究に使用した場合は、本学のホームページ（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開） https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx へその情報を掲載し、拒否の機会を保障します。 【二次利用済研究】 超音波画像の自動解析を可能とする深層学習モデルおよび支援技術の構築（E2026-0059）。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学大学院医系科学研究科 生体環境適応科学 担当者：石井陽介 〒734-8553 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5417